

報道関係者各位

PRESS RELEASE 2015年3月4日 (3月11日改訂)

No. 2014-096

日米若手クリエイター交流 招へい第4弾 本年度アカデミー賞受賞作品にも参加 期待の米国若手アニメーター5名が来日 東京アニメアワードフェスティバル2015にて作品上映!

※ 3月4日に配信した際に表記の誤りがございましたので、お詫びして訂正いたします。ご迷惑をおかけいたしますが、本リリースを修正版としてご利用いただけますようお願いいたします。

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、クール・ジャパンの主要分野を対象とした「日米若手クリエイター交流」事業を実施しています。今回は招へい事業の最終弾として、ディズニー映画「ベイマックス」(2015年度アカデミー賞受賞作品)のキャラクターデザイナーや、アカデミー賞短編アニメ部門の本年度ノミネート作品「Dam Keeper」に参加したアニメーターなど、国際的に高い評価を受けている米国の若手クリエイター5名が来日します。

今回、参加者は、日本を代表する国際アニメ映画祭、東京アニメアワードフェスティバル(TAAF)2015の開催に合わせて来日し、自身の作品上映や日本のクリエイターと作品を見ながら議論を行う日米トークセッションの実施等、滞在中様々なイベントに参加します。また、日本の伝統やアニメ文化に触れ、国内外のトップクリエイターやプロデューサーと交流するなど、ネットワーク作りや今後の作品制作へのヒントを得る機会とします。彼らの日本での様子を、是非ご取材いただけますと幸いです。詳細の日程やご取材についてはお問い合わせください。

■ 日米若手クリエイター交流 短期招へい事業 第4弾 概要

【招へい期間】: 3月18日(水) ~ 3月25日(水)

【訪問先】: 東京、京都

【活動内容】: 東京アニメアワードフェスティバル(TAAF) 2015 参加 (<http://animefestival.jp/ja/>)

・ 作品の上映、日米トークセッションの開催
国内外のトップクリエイター・プロデューサーとの交流 等

【参加者】: ジャスティン・リーチ氏(米: 8-Bit Pictures)、堤大介氏の推薦等に基づき選抜



エリック オー
Erick Oh

2012年アカデミー受賞作「Brave」を始め、ピクサーを代表する作品のアニメーターとして活躍。「Dam Keeper」は2015年のアカデミー賞にノミネート。



ペンドルトン ワード
Pendleton Ward

全米初放送時、視聴率1位を獲得し、全世界で大人気のナンセンス・コメディアニメーション「Adventure Time」の原作、総監督を務める。



ティモシー レッカー
Timothy Reckart

デビュー作である短編アニメーション映画「Head Over Heels」はアカデミー賞にノミネートされたほか、世界中の映画祭で30以上の賞を獲得。



ミンキュリー
Minkyu Lee

ディズニー、ピクサー等の作品に携わる。「アナと雪の女王」のキャラクターデザインを担当。監督作品の「Adam and Dog」は2012年アニメ賞受賞。



ナターシャ アレグリー
Natasha Allegri

「Bee and Puppercat」は世界最大のクラウドファンディング・サービス Kickstarter にて\$872,133 資金が集まり、Youtube アニメとして最も資金調達に成功。

※ 本事業は、日本政府(外務省)が推進する「KAKEHASHI Project -The Bridge for Tomorrow- (北米地域との青少年交流)」の一環として実施いたします。 <http://www.jpff.go.jp/j/intel/youth/index.html>

●主催者・本事業に関するお問い合わせ: 青少年交流室 (担当:原田) Tel: 03-5369-6022 / E-mail: Mami_Harada@jpf.go.jp

●取材に関するお問い合わせ: コミュニケーションセンター(担当:川久保、麦谷) Tel: 03-5369-6089 / E-mail: press@jpf.go.jp